

令和4年度 学校評価自己評価表（当初）

学校教育目標	「かしこく やさしく つよく」生きる子どもの育成	経営理念	子どもが学びたい 教職員が働きたい 地域が誇りたい学校の創造
--------	--------------------------	------	--------------------------------

項目	重点	中期経営目標	評価計画				自己評価				学校関係者評価		改善方策	
			短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方策
							10月	1月						
知 「かしこく」	1	考えて豊かに表現する力	主体的・対話的で深い学びを創る授業実践の充実	○「学び合い」を重視した授業実践 ○社会科における問いと資料を重視した授業実践	・まとめ・ふり返りの内容評価 ・児童アンケート	・B評価以上の児童80%以上 ・平均値3以上								
			基礎・基本の定着	○学習規律の確立 ○単元計画の明確化 ○タブレットを活用した習熟タイム ○平岩ゼミ(学力補充)の実施 ○家庭学習の習慣化 ○コグトレによる認知力向上	単元テスト(国語・算数)における各学年目標達成児童	80%以上								
徳 「やさしく」	2	思いやりの心	人に対する言葉遣いを磨く取組の充実	○各クラスによる正しい言葉遣いへの取組 ○「あったか言葉」取組週間の実施 ○生徒指導部や児童委員会による正しい言葉遣いの推進	「人の気持ちを考えて話すことができた」と回答する児童の割合(児童アンケート)	80%以上								
			整理整頓の定着	○身の回りの整理・整頓の取組(筆箱・机の中・ロッカー・はきもの) ○生徒指導部や環境委員会による推進	「身の回りのものの整理整頓ができています」と回答する児童の割合(児童)	80%以上								
体 「つよく」	3	粘り強くやり抜く力や心	運動に対する意欲の向上	○継続的な体づくりの啓発(体育朝会等) ○平岩マラソン期間集中実施 ○毎週水曜日の「ロング昼休憩」の実施 ○運動による自己成長を実感させる指導の積み重ね	・体カテストの運動習慣に関するアンケート調査による肯定的評価	80%以上								
			基本的な生活習慣の確立	○手洗いについての啓発 ○場所に合った正しいマスクの装着についての啓発	新しい生活様式の中で正しい習慣が身に付いている児童の割合(手洗い状況調査・マスク装着率の調査)	90%以上								
信頼される学校	4	信頼される学校づくりと教職員の働き方改革の推進	家庭・地域との連携	○学校教育活動の情報発信 ○組織的な報告・連絡・相談体制の充実	情報発信にかかる保護者アンケートの肯定的評価の割合	90%以上								
			効率的な業務の推進と子ども向き合う時間の確保	○企画委員会、学年主任会における見通しをもった提案 ○業務改善に係る提案及び時間外勤務の縮減を意識した働き方	1年間の時間外勤務の学校平均を60時間未満とする	100%								

【自己評価 評価】

A: 100≧(目標達成)
B: 80≧(ほぼ達成) < 100
C: 60≧(もう少し) < 80
D: (できていない) < 60

【達成度】

達成値/目標値×100
例:(達成値90/目標値80)×100
=112.5 となり
評価は A とする。

【学校関係者評価 評価】

3: 自己評価は適正である。
2: 自己評価は適正でない。
1: 分からない。